

# プレアデザイン研究所

## (宮城新エネデバイス研究所)



所長 武山 倫 (ライフデザイン学部 生活デザイン学科 教授)

当研究所では、地域資産としてのクリマデザイン建築を「環境建築」と定義し、そのパッシブデザインについて要素技術の東北地方におけるポテンシャルを評価することと、それを支援する「環境デバイス」について研究する。とくに建物の断熱性能を左右する「気密性能」について、建物のQCCの視点から、実用可能な小型の簡易気密測定器の開発に着手しており、産学共同でその製品化を目指す。

### 研究キーワード

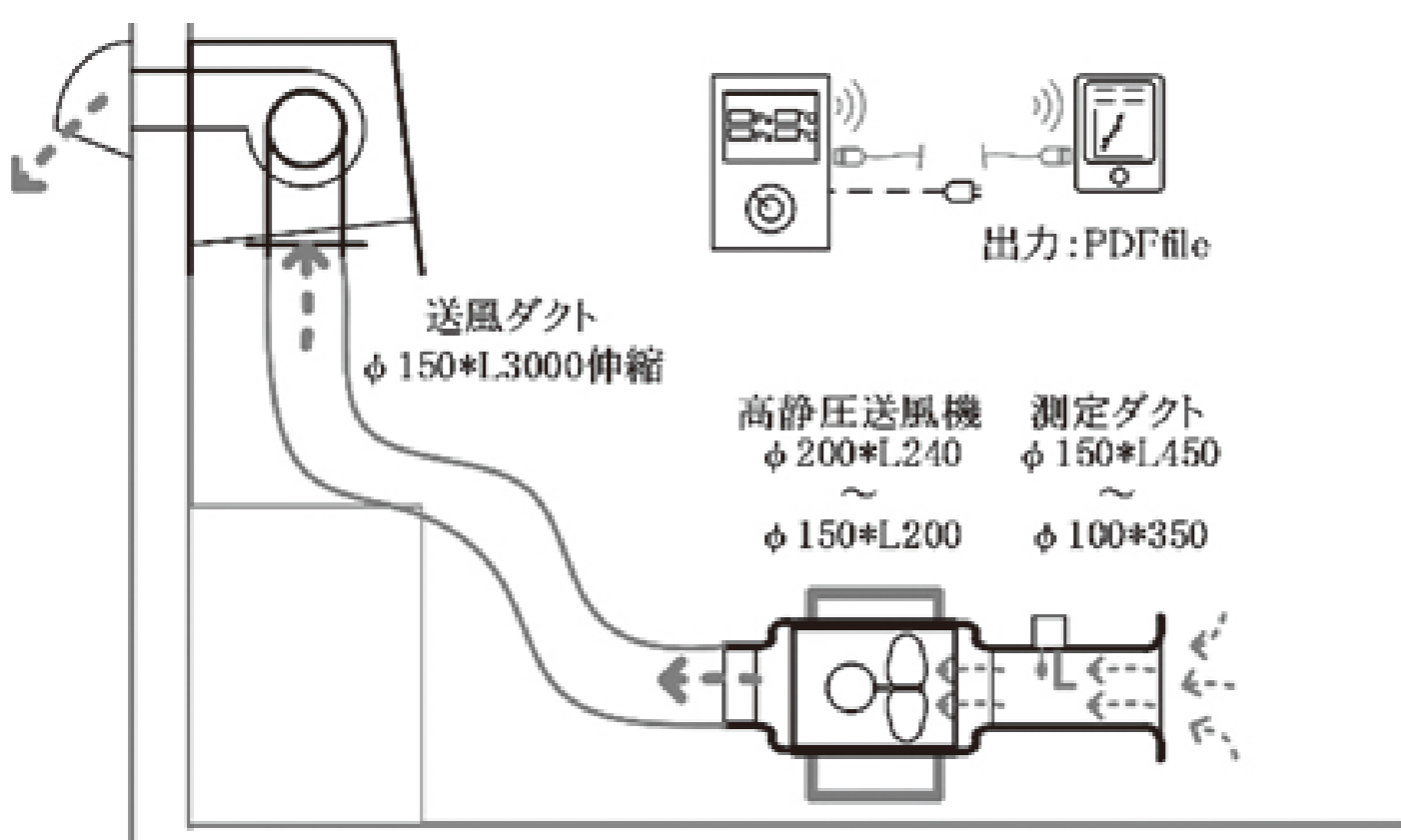
- クリマデザイン
- 環境建築
- 小型気密測定器
- 太陽熱空気集熱
- パッシブデザイン
- クリマアトラス

### 研究内容

産学共同で環境関連の新エネルギーデバイスを研究する。

一次エネルギー自給率の向上のために、

- ① 建物の省エネの推進を図ること。(主に高断熱・高气密)
- ② 未利用エネルギーである太陽熱利用を図ること。(主に太陽熱空気集熱)を2軸にパッシブデザインの要素技術のひとつである、太陽熱空気集熱による無負荷換気扇の開発、建物の断熱性能が確実に担保されることを確かめる手段として、気密測定を簡易にできる小型気密測定器の開発をすすめている。



厨房換気扇口測定法概念図



厨房換気扇法試験計測

# 東北のクリマデザイン建築の研究

